

広 報

こうさ

熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

【表紙】 第44回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

冬の甲佐路をアスリートが駆け抜ける

CONTENTS

- 02・特集 令和2年年頭あいさつ
- 08・こうさの話題 政策アイデアコンテストで九州経済産業局長賞を受賞
- 10・町からのお知らせ フリー乗降制で便利な町営バスをご利用ください
- 14・あゆみだより 歯周病を予防して全身の健康を守ろう
- 24・Kosa Style 風景画家・松井天一さん（仁田子区）

No.606
January 2020

1

創生を見据えた復幸を 次世代へ残す輝く郷づくり

町民の皆様、あけましておめでとうございませう。

皆様には、輝かしい新年を健やかに迎えのことと心からお喜びを申し上げます。すとも平素からの町政全般にわたる温かいご支援とご協力に対して厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年の流行語大賞は「ワンチーム」という言葉でありました。昨年、熊本県でも開催されたラグビーワールドカップで、日本は歴代最高位のベスト8の成績を残されたことは記憶に新しいところですが、「ワンチーム」の言葉の通り、まさにチーム一丸となって戦い抜く姿に私たちは多くの感動を覚えたところ

です。また、昨年は統一地方選挙の年であり、甲佐町においては2月の町議会議員選挙、そして8月には町長選挙を経て議会も新議長のもとに新体制が確立され、また私にとつては4期目の町政運営がスタートした年でもありました。

一方で、毎年のように自然災害は頻発し、昨年も台風15号・19号が関東地方に大きな被害をもたらしたほか、8月の九州北部豪雨など激甚指定を受ける大きな災害となりました。1日も早い復旧・復興を願うばかりです。

そういう中で、熊本地震からはや4年目を迎えるに至り、その間、甲佐町においては、町民の皆様のご支援とご協力により共に前を向きながら震災からの復旧に全力で、その歩みを進めてきたところ

です。お陰様で生活再建も随分と進み、災害公営住宅52戸すべてが完成し、また公共土木施設の災害復旧工事も約90%が完了するまでに至り、今後は地方創生を見据えた様々な創造的復興の実現にシフトしながら事業を進めていくこととなります。

すでに復興事業のシンボルとなる3つの事業も、8月に待望の田口橋の改良工事が完成し、引き続き緑川右岸側の交差点改良工事にも着手されました。10月には、安津橋一帯の総合運動公園内にサッカー場2面が完成し、今後、テニスコートや野球場、ソフトボール場などの整備を順次行つてまいります。さらには11月には災害公営住宅、子育て支援住宅、都市防災公園を併設した「住まいの復興拠点施設」が落成式を迎えたところで

です。また今年には、春に完成予定の井戸江狭キャンプ場に加えて、交流人口の拡大を目的にワークショップでのリノベーションを行つてきた旧西村民俗資料館の改修も完成いたします。ここではカフェや宿



甲佐町長 奥名 克美

泊施設を備えた町の新たな情報発信施設として今年夏のオープンを目指しているところ

です。そのほか、町政4期目を預かるにあたっては今回も34項目の政策目標を掲げさせていただいたほか、今年からは新たなまちづくりの基本計画である「第7次町総合計画」の策定に向けた動きも始まります。こうした動きの中で、この甲佐町に住み続ける幸せ感を震災以上に感じ取っていただけるような復興を成し遂

げるためにも町民の皆様との絆と町外の方からいただいた支援に感謝しながら、引き続き「ワンチーム」で職員一丸となり、また使命感をもつて諸施策の実現に全力を尽くす覚悟です。

終わりに、町民の皆様、また議会の皆様には、本年も変わらぬご指導と御支援の程をよろしくお願い申し上げます。1年となることを祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

甲佐町の 復旧から復興へ

甲佐町議会議長

宮川 安明

町民の皆様、明けましておめでとうございませう。
令和2年の年頭にあたり、甲佐町議会を代表し、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、新たな期待と希望をもって、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、2月に本町議会議員の一般選挙が行われ、3月からは新議員を含む12名の議員によりまして、町民の皆様の負託にこたえられるよう、新たな気持ちをもって議会運営を行っています。

また、奥名町政の4期目が始まり、新たなマニフェストが示されましたが、議



会としましては、町執行部とともに災害からの早期完全復旧、そして復興へと全力で取り組めます。

また、農業を中心とした産業の振興や緑川を活かした観光政策、子育て世代に優しい政策、教育政策の充実による甲佐の魅力を活かした定住政策などの取り組みを推し進める必要があると考えております。

町民の皆様の声を大事にしていくとともに、町民の皆様代表であることを強く自覚し、日々研さんに努め、開かれた議会づくりを目指していきたいと思っております。

今後とも、ご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

町民の皆様にとりまして、実り多き年でありますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

伝統・文化を尊び新時代 を拓く「文教の町・甲佐」

甲佐町教育長

蔵田 勇治

さて、今年は東京オリンピック・パラリンピックの年です。教育分野では小学校において教科「英語」の導入などを含む新学習指導要領が完全実施となるなど、大きな変化の時を迎えています。我が国が提唱している未来社会のコンセプト「ソサエティ5.0」の時代がまさに始まるうとしています。狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く新たな未来社会「ソサエティ5.0」はAIと情報の社会と言われます。甲佐町の教育はこのような新しい時代の変化に遅れてはなりません。一方では古い伝統や文化、先人の知恵に学ぶ温故知新を大事にしながら、着実な歩みを進めていきたいものです。

年頭にあたり、本町の教育の更なる充実への決意を新たにすると共に、今後とも、町民の皆様との協働による地域教育つくり、深いご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。



明けまして、おめでとうございます。令和初の新春を寿ぎ謹んでご挨拶を申し上げます。また、日頃から学校教育、社会教育、体育・スポーツ活動、芸術文化の振興並びに文化財保護等、本町教育行政に温かいご理解とご支援、ご協力を頂いておりますことに衷心より感謝申し上げます。

本町では熊本地震・豪雨災害から四度目の新春を迎えましたが、昨年を振り返りますと、国内では子どもが犠牲になる事故や事件の多発、毎年のように見舞われるようになった豪雨や台風などの自然災害など、心痛む事が多かったように思います。令和2年が平穏であることを願うばかりです。

一般の部は市田宏、国際の部はアブラハムに栄冠

12月1日(日)、第44回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会が開催されました。町、熊本陸上競技協会、熊本日日新聞社、熊本バス株式会社が主催。町役場前を発着点とする日本陸連公認コースで実施。5部門に641競技者がエントリーして、熱戦を繰り広げました。10マイルの部スタート前の午前11時の天候は晴れ、気温17・5度、北北東の風0・4メートル。

10マイル一般競技者の部は、国際競技者の部の先頭集団に終盤まで食い付いた市田宏(旭化成)が見事優勝。国際競技者の部は、アブラハム・キャプシス キプヤティチ(同)が初優勝。高校男子10^キの部は湯浅仁(宮崎日大)、中学男子5^キの部は松下優人(菊池南)、女子5^キの部は境田真夕(肥後銀行)が優勝しました。

新人賞は一般の部9位の藤木宏太(國學院大)が受賞し、敢闘賞は一般の部5位の小野知大(旭化成)と高校男子の部6位の内田征治(開新)が獲得。女子敢闘賞は中学1位の溝上加菜(緑東)以下6位



駆けぬける風

第44回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

12月1日(日) 町役場発着・日本陸連公認コース

までが受賞。本町出身者が対象の地元競技者賞は、中学男子の部の稲葉伯（甲佐・仁田子区）と大隈遥音（同・下横田区）が選ばれました。

◆ 大会結果

◆ 10マイル一般競技者の部

- ① 市田宏（旭化成） 46分02秒
- ② 蜂須賀源（コニカミノルタ） 46分12秒
- ③ 井上大仁（M H P S） 46分18秒 出場者177人

◆ 10マイル国際競技者の部

- ① アブラハム・キャプシスキプヤティチ（旭化成） 45分33秒
- ② ジヨナサン・ディク（日立物流） 45分51秒
- ③ マゴマベヌエル・モゲニ（旭化成） 45分51秒 出場者14人

◆ 高校男子10マイルの部

- ① 湯浅仁（宮崎日大） 29分39秒
- ② 甲斐涼介（同） 29分48秒
- ③ 佐藤航希（同） 29分49秒 出場者140人

◆ 中学男子5マイルの部

- ① 松下優人（菊池南） 16分01秒
- ② 荒牧琢登（江原） 16分07秒
- ③ 迫純太（菊池南） 16分09秒 出場者79人

◆ 女子5マイルの部

- ① 境田真夕（肥後銀行） 16分11秒
- ② 高野鈴菜（同） 16分12秒
- ③ 大同美空（岩谷産業） 16分18秒 出場者93人



◆ 写真右・熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会で勢いよく走り出した10マイル一般競技者の部と国際競技者の部のランナー
 ◆ 写真左上・女子5マイルの部の2マイル地点
 ◆ 写真左中・中学男子5マイルの部の3マイル地点
 ◆ 写真左下・各部門の優勝者（前列左から中学、一般、国際、女子）と各賞受賞者（後列左から敢闘賞、地元競技者賞（2人）、女子敢闘賞）

令和元年度甲佐町「人権週間」 12月4日(水)～10日(火)

人権に関する理解をさらに深めよう

12月4日(水)～10日(火)、令和元年度甲佐町「人権週間」が実施されました。期間中は第37回甲佐町「人権週間」町民集会

の開催や特設人権(法律)相談の開設、街頭での人権啓発の広報活動など、さまざまな人権に関する活動が行われました。



1_人権作文発表を行う白旗小5年生 2_あいさつを行う沼田実行委員長 3_町商店街をパレードし人権啓発に取り組む参加者 4_性的マイノリティの人権問題について講演する今坂さん

●本町の人権に関する意識の高揚と啓発を図る取り組み

12月4日(水)から10日(火)にかけて、令和元年度甲佐町「人権週間」が実施されました。

同週間は、同実行委員会(沼田峰子委員長)、町、町教育委員会が主催。同問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決や、憲法で保障する基本的人権の尊重、町民の人権意識の高揚を図ることを目的に、毎年実施しています。

期間中は、町民集会の開催や町民センターでの特設人権(法律)相談の開設、街頭での人権啓発の広報活動、町内企業などを訪問しての職場での人権啓発の呼び掛けなど、さまざまな人権に関する活動を展開。また、町生涯学習センターなどでは、児童などの書道や標語など人権作品の展示も行われました。

●町民参加による啓発活動で深める人権への理解

同週間の一環として、12月7日(土)町生涯学習センターで、第37回甲佐町「人権週間」町民集会が開催されました。約170人が参加し、人権に関する理解を深めました。

同集会では、「ともに拓くLGBT+Qの会くまもと」代表の今坂洋志さんが「性的マイノリティの問題は人権の問題です」という演題で講演。人の性は男性と女性だけではないことや同性愛などが医学的にも正常であることを説明されました。また、町内の児童・生徒による人権作文発表などが行われました。

最後に、同集会決議を全会一致で採択し、決議を宣言。集会終了後は、市街地をパレードして人権啓発を呼び掛けました。

12月8日(日) 第44回郡町対抗駅伝大会

本町チームが健闘



▶ 結団式で選手宣誓を行う中村競技者

12月8日(日) 第44回郡町対抗駅伝大会が開催されました。

上益城郡体育協会などの主催で行われる同大会は、郡内の5町から男女混合6チームが出場。御船町役場前をスタートし、益城町総合運動公園陸上競技場をゴールとする8区間37.9キロで競いました。本町チームは、2時間17分59秒で4位フィニッシュ。1区・堀田偉生競技者(甲佐中1年・東寒野区)、2区・梅本龍太競技者(熊本銀行・和田内区)、3区・坂口陸斗競技者(慶誠高3年・緑町区)、4区・田上美悠競技者(開新高1年・上早川二区)、5区・坂口愛莉競技者(甲佐中1年・緑町区)、6区・中村拓斗競技者(甲佐中1年・下豊内区)、7区・本田平競技者(八代市役所・上早川二区)、8区・弓削律希競技者(御船高3年・横田区) がたすきをつなぎました。

スポーツの振興と推進における功績をたたえて



▲30年勤続スポーツ推進委員表彰を受けられた福田さん

■福田謙二さんに30年勤続スポーツ推進委員表彰

11月14日(木)三重県で開催された第60回全国スポーツ推進委員研究協議会において福田謙二さん(上早川二区)が30年勤続スポーツ推進委員表彰を受けられました。

同表彰は、長年に渡りスポーツ推進委員として特に功労があった個人を表彰するもので、福田さんは町スポーツ推進委員を30年務め、本町のスポーツの振興に尽力。その功績が高く評価され、今回の表彰となりました。

■園田恵二さんに県スポーツ推進委員協議会表彰

11月16日(土)水俣市で開催された第58回熊本県スポーツ推進委員研修会において、園田恵二さん(府領区)に県スポーツ推進協議会表彰が贈られました。

同表彰は、スポーツの普及振興などにおいて、功労があった推進委員を表彰するもので、園田さんは町のスポーツ推進委員を8年務め、地域スポーツの振興に貢献。県スポーツ推進委員協議会から表彰を受けられました。



▲県スポーツ推進委員協議会表彰を受けられた園田さん



▼政策アイデアコンテストで九州経済産業局長賞を受賞した(一社)くまもとターボの皆さん



政策コンテストで九州経済産業局長賞

井手陽子さんら本町出身者が農業振興策を発案

11月20日(水) 県庁で、「地方創生政策アイデアコンテスト」九州・沖縄ブロック予選の授賞式が行われ、一般社団法人くまもとターボ(熊本市)に九州経済産業局長賞が授与され、最終審査へ進みました。

同コンテストは、内閣府が開催し、官民データを集めた地域経済分析システム「RE SAS(リーサス)」を活用した振興策を募集するもの。本町出身のクマガイ佳子さん(前列最左)、井手陽子さん(右から2人目)、富田由佳さん(最右)ら参加する(一

社)くまもとターボでは、データを活用して本町の基幹産業である農業について分析。市場成長率などから本町特産のニラに着目した収益向上策を提案しました。12月14日(土) 東京都で行われたプレゼンテーション発表による最終審査では、「大学生以上一般の部」で第2位に贈られる優秀賞に輝きました。

いのちの種を次の学校へつなぐ

甲佐小学校で「人権の花運動」終了式

11月21日(木) 甲佐小学校(永瀬善久校長210人)で「人権の花運動」終了式が開催されました。

同運動は、子どもたちが協力して花を育てることでのちや人権を尊重する心を育てることを目的に、町教育委員会が本町の人権擁護委員と協力して実施。

児童が7月に受け取った花の種を大切に育て、採れた種子を蔵田勇治教育長に贈呈。児童には感謝状が贈られました。花の種は来年度、白旗小学校へ届けられ、育てられます。



▲育てた花から採れた種を蔵田教育長に手渡す児童代表



◀甲佐グリーンハーモニーと共演する宮本ファミリー

家族の絆が奏でる美しい調べ

宮本ファミリーふれあいコンサート

12月3日(火) 町生涯学習センターで「宮本ファミリーコンサート」が開催されました。同コンサートは、甲佐町文化協会(村上邦生会長)が主催し、本町に縁のある宮本あんりさんからプロミュージシャンとして活躍する家族5人が、歌と演奏を披露しました。

中米生まれのドラム缶を变形させた楽器「スティールパン」奏者である長女まいこさんが演奏するデイズニー音楽や母あんりさんのピアノのメロディーなどが会場を包み込みました。また、甲佐グリーンハーモニーの友情出演もあり、参加者は音楽と合唱の美しい共演を楽しみました。

10マイルクイズ特選発表

特賞は小島静代さん（岩下一区）が受賞

12月1日（日）に開催された第44回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会で実施された「甲佐10マイルクイズ」の抽選会が行われ、特賞以下各賞の70人が決定しました。

472人が応募し、正解者は470人。正解者の中から抽選で特賞1人、甲佐ふるさと賞57人、協賛で賞9人、走りま賞3人が当選しました。

特賞に当選した小島静代さん（岩下一区）には奥名克美大会会長からクロスバイクが贈呈されました。



▲特賞のクロスバイクを贈呈される小島さん（右）



▲村上県道路都市局長（左）へ要望書を手渡す奥名町長

路線整備で地域活性化を

小川御船間道路整備促進期成会が県に要望

11月29日（金）県庁で、小川御船間道路整備促進期成会（奥名克美会長）が、県道を管理する県に対して、田口橋右岸側の県道嘉島甲佐線の平面交差点化や山出区から御船町にかけての県道御船甲佐線の整備促進などについて要望活動を行いました。宇城市から熊本市南部や東部をつなぐ同区間は、県道小川嘉島線や県道嘉島甲佐線、県道御船甲佐線などから成り、通勤通学や地域農産物の輸送などで重要な路線ながら、未整備区間も多いため、同会は早急な整備を要望。奥名会長から村上義幸県道路都市局長に要望書が手渡されました。

本町の2選手が九州大会に出場

下坂選手（柔道）と馬場選手（フットサル）が活躍



▲九州高校新人柔道大会に出場した下坂空羅選手（左）と九州U-15フットサル選手権大会に出場した馬場幸英選手

町内の2選手が九州大会に出場し、日ごろの練習成果を発揮しました。

11月9日（土）・10日（日）宮崎県で開催された第23回九州高校新人柔道大会の男子団体競技に、下坂空羅選手（鎮西高校2年・吉田区）が出場しました。

下坂選手は、団体戦の大將として一本勝ちで初戦突破に貢献。大会を振り返って「はじめての九州大会でしたが試合を楽しむことができました。チームに貢献できてよかったです」と話しました。

また、11月16日（土）・17日（日）佐賀県で開催されたKYFA第25回九州U-15フットサル選手権大会に、馬場幸英選手（有安区・甲佐中3年）が「エスペランサ熊本」のメンバーとして出場し、大会3位入賞に貢献しました。

馬場選手は、「もう1つ勝てば全国大会への切符が手に入れたので悔しさが残りますが、中学最後の大会を楽しむことができました。高校では、全国の舞台で活躍できるようがんばります」と決意を語りました。

町職員採用試験のお知らせ(追加募集)



願書受付は1月10日(金)午後5時までです

■一般事務職、土木技術職、 建築技術職員を採用予定

町では、令和2年度採用の町職員採用試験(追加募集)を実施します。

- ▼採用予定日
令和2年4月1日(水)
- ▼受験資格
平成5年4月2日～平成14年4月1日に生まれた者
- ▼採用予定人員
 - ①一般事務職(高卒程度) 1人程度
 - ②土木技術職(高卒程度) 1人程度
 - ③建築技術職(高卒程度) 1人程度
- ▼申し込み手続き
 町発行の採用試験申込用紙に必要事項を記入し、受験票の返信用として84円切手を貼った封筒(宛先、郵便番号を明記)を同封し、「令和2年度採用予定 甲佐町職員採用試験申込」と朱書きした封筒に入れて、簡易書留郵便で送付してください。お持ちになる場合は、町総務課窓口へ提出してください。
 ※試験申込用紙は町総務課の窓口または郵便で請求してください。町公式ウェブサイトに掲載します。
- ▼申し込み受付期限
 令和2年1月10日(金)午後5時(受付時間は、土・日曜日および祝日・年末年始を除く午前8時30分～午後5時)
 ※郵送の場合は、令和2年1月10日(金)までの消印有効です。
- ▼第1次試験
 - ・試験日時
令和2年1月26日(日)午前8時30分
 - ・試験会場
町総合保健福祉センター(予定)
- ▼第2次試験
 - ・試験日
令和2年2月23日(日) 予定
 詳細は、町公式ウェブサイトの職員採用試験実施要項をご覧ください。町総務課にお尋ねください。

町総務課 ☎ 096-234-1140(内線 221)

■町が運営する公共交通

町では、地域における通勤・通学・通院・買物など、私たちの日常生活に不可欠で身近な公共交通(生活交通)の1つとして、町営バスを運営しています。

■町営バスについて

町営バスの運賃や路線については、次のとおりです。

▼運賃

一律200円

(小学生以下、「障害者手帳」所持の方は半額)

※町住民生活課窓口にて、回数券や定期券の販売もあります。

▼路線

【宮内方面】役場前～六谷 1日5往復

フリー乗降制で便利な町営バスをご利用ください



宮内方面1日5往復、竜野方面3往復運行中

【竜野方面】役場前～目野入口 1日3往復

▼時刻

時刻については、町公式ウェブサイトや役場窓口に備え付けの時刻表をご確認ください。

■「フリー乗降制」をご利用 いただく大変便利です

町営バスでは、バス停以外の場所でも路線上の任意の位置で乗降できる「フリー乗降制」を導入しています。

最寄バス停まで距離がある場合など、「フリー乗降制」の対象区間内であれば、バス停以外の場所で運転手に意思を伝えると、好きな位置でバスに降り降りすることができます。

乗車される際は、急カーブや信号の近くでない安全な場所まで、運転手によく見えるように手を挙げてお待ちください。

降車される際は、お早めに運転手に降車場所(目印)をお伝えください。

▼対象区間

【宮内方面】下豊内バス停～

六谷バス停

【竜野方面】横田バス停～目野入口バス停

町地域振興課 ☎ 096-234-1154(内線 236)

国民年金

新成人の皆さんへ
20歳から国民年金



詳しくは町住民生活課にお尋ねください

■国民年金はみんなの支え合いの制度です

国民年金は、老後や障がいを負ったときの生活を、現役世代のみんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、20歳から60歳までの人が加入し、国民年金保険料を納め続けることで、老後や病気が、けがなどで障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

国が責任をもって運営するため安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

■国民年金の給付は3種類

国民年金には、65歳以降、生涯

にわたり受け取れる「老齢年金」のほか、病気や事故で障がいが残った場合に受け取れる「障害年金」や、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた配偶者または子が受け取れる「遺族年金」があります。

■国民年金保険料の納付が免除または猶予される場合も

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、保険料の納付が「免除」または「猶予」される制度があります。また、学生の人は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予される学生納付特例制度があります。

免除または猶予をされる際は、申請が必要です。

■国民年金保険料は期限内に納めましょう

国民年金保険料を未納のままにしておくと、老後や障がいを負ったときに年金が受け取れないことがあります。保険料は必ず期限内に納めましょう。

▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所

☎096-367-2503

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線104)

国民健康保険

■国民健康保険は加入者の皆さんの助け合いの制度です

国民健康保険は、加入者の皆さんが国民健康保険税を納付し、病気やけがに備える制度です。その制度のおかげで、私たちは医療費の一部を負担するだけで医療を受けることができます。

もし国保がなかったら、医療費は全額自己負担になります。国保制度を支える貴重な財源である国保税を納めない、この制度が成り立たなくなってしまう。

■国保の加入・脱退は忘れずに届け出ましょう

国保税は、加入の届け日からではなく、国保加入の資格を得た日から課税され、やめる月の前月ま

国民健康保険税が国保を支えています



詳しくは町住民生活課へお尋ねください

で計算されます。

加入の届け出が遅れたり、ほかの保険に加入したのに国保をやめる届け出をしないままだと、保険料と国保税を二重に支払ってしまうこととなります。

■国保税を滞納すると

高額な医療費を負担する前に限度額認定を受けていけば、医療費の自己負担は限度額までで済みません。しかし、限度額認定を受けられない場合は、高額な医療費をいったん窓口で負担しなければなりません。

さらに、滞納が続くと、通常の保険証より有効期限が短い「短期保険証」や保険証の代わりとなる「資格証明書」が交付される場合があります。「資格証明書」は、国保の被保険者であることを証明するだけのものです。医療費はいったん全額自己負担となります。

■納付には口座振替が便利です

皆さんの支え合いで成り立っている国保の健全な運営のために、国保税は納期限までに納めましょう。

納付には、便利で安心、確実な口座振替がおすすめです。

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線106)

Library

町生涯学習センター図書室からの1月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に、「0歳児からのおはなし会」をおこなっています。絵本の読み聞かせのほか、手袋人形、わらべうたなど、楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、またおじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 1月9日(木)
午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

宮部みゆきの人気シリーズ最新刊

宮部 みゆき 著 / 『黒武御神火御殿 三島屋変調百物語六之続』



毎日新聞出版
小説

江戸は神田にある「三島屋」には、ふしぎな話を語り客人が訪れる。その話には、人の哀しさ、愛おしさ、そして恐ろしさが潜む。シリーズ第6弾となる本作では、おちに代わり三島屋次男坊・富次郎が新たな聞き手に！心揺さぶる極上の江戸怪談、新章突入です。宮部みゆきの人気シリーズ最新刊、読み応えのある1冊です。

季節の行事の楽しいシリーズ絵本

藤本 ともひこ 作・絵 / 『おしょうがつバス』



鈴木出版
児童書

大晦日の夜。十二支の動物たちは、だれが一番先に初日の出を見るか、眺めのいい丘まで競争します。除夜の鐘の「ごーん」という音がすると、みんないっせいに出発しました。季節の行事を、より身近に楽しんでもらいたいという作者の思いが込められているシリーズ絵本。お正月の読み聞かせにおすすめの1冊です。

探検家のゆかいな父親エッセイ

角幡 唯介 著 / 『探検家とペネロペちゃん』



幻冬舎
一般書

私は、成長し言葉を獲得していくペネロペを見ながら、いったいこの子はどのような未知を探検しているのか知りたくて仕方がなかった…。北極と東京を行ったり来たりする探検家が、かわいい娘・ペネロペを観察し、どこまでも深く考察していく。ゆかいなエピソード満載の父親エッセイです。子育て中の皆さんにおすすめの1冊です

洗濯のプロだから知っている正しい洗濯術

洗濯方先生 著 / 『日本一の洗濯屋が教える間違いだらけの洗濯術』



アスコム
教養娯楽

晴れた日は洗濯日和、お風呂の残り湯で洗う、洗濯機に全部おまかせ…。これらはすべてNGなのです！有名劇団の衣装をクリーニングする洗濯のプロが、アイロンがけの手間が省けて、服が長持ちする正しい洗濯術を紹介します。ズボラさんでも大丈夫。ちょっとの工夫で臭わない、黄ばまない、とても役立つ洗濯術です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この本は夫がカメラマンで、妻がライターのア部夫妻が、手作り弁当を食べている全国各地の人たち取材したフォトエッセイ集です。大学教授、海女、駅員、僧侶、高校生、英会話講師、スキーツアーガイドなど、様々な職業の人たちの手の込んだ美しいお弁当や、素朴でシンプルなお弁当が紹介されています。そして、それを食べながら、仕事、家族、子どものころのことなど、それぞれの人たちのこれまでの人生が語られています。

今月の案内人



古田 良子さん
(大町区)

す。紹介されている写真は、どこにでもある日常のひとコマで、気負わない自然な表情のいいお顔ばかりです。取材時のやわらかな空気感がそのまま感じられます。ほっこりしたり、しみじみしたり、元気をもらったり、小さな感動があったり、読み返すたびにあったかい気持ちにしてくれました。

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『おべんとうの時間』(阿部了写真・阿部直美文)

おべんとうハンター阿部夫妻が全国各地の手作り弁当を二人三脚で取材したフォトエッセイ集。全日空機内誌の人気No.1エッセイを待望の書籍化！

読んだ後はお腹が空いてしま



いますが、ぜひ、興味のある方は読んでみてください。おすすめ1冊です

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？

町生涯学習センター図書室

☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

町公民館出前講座 防犯・防災を学ぶ

12月4日(水) 緑町公民館で町公民館出前講座を行いました。

町くらし安全推進室の佐々木善平室長を講師に迎え、緑町老人クラブの28人が年末年始に多発する振り



▲佐々木くらし安全室長から防犯・防災について学ぶ参加者

込め詐欺や交通事故、いつ起こるか分からない自然災害への備えを学びました。佐々木室長は、「振り込

▶町民大学開催のお知らせ

「菊池神社・植木まつり見学」を開催します

●開催日時

令和2年1月29日(水)
午前9時15分 集合
午後3時30分 解散予定

●見学先

菊池神社
県農業公園「植木まつり」

●参加費用

昼食代(現地でご各自お願いします)

●募集人数

45人程度

●募集開始

令和2年1月8日(水)から
受付を開始します。

●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

め詐欺の被害額は、全国で年間400億円近くに上ります。電話が掛かって来た時は、慌ててすぐ行動に移さないことが大事です。冷静になって周囲の人に相談しましょう」と呼び掛けました。また、災害に備えた準備や地域とコミュニケーションを取っておくことの大切さを話されました。

町公民館出前講座

血圧測定で体調を管理

12月11日(水)南三箇公民館で町公民館出前講座を開催しました。

町総合保健福祉センターの木村真澄保健師を講師に迎え、南三箇老人クラブの12人が高血圧症について学習しました。木村保健師は、「高血圧

は脳血管疾患・心不全・腎不全などの病気を引き起こす原因になり、症状がひどい場合は要介護状態になる



▲木村保健師の話に耳を傾ける参加者の皆さん

こともあります。普段の血圧について正確に知っておくことが大事です」と説明。血圧の正しい測定方法や家庭用血圧計の選び方などについて詳しく解説し、1日2回、朝と夜に血圧を測定することで、心臓や血管の異常の早期発見を呼び掛けました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

■結婚や就職のとき、みんなが幸せになれるように

県では「熊本県部落差別事象の防止及び調査の規制に関する条例」を定めています。

県民の基本的な人権を守り、結婚や就職に際して部落差別事象をなくすため、この条例では次のことを定めています。

●結婚や就職に関する部落差別事象を防ぐため、県や県民、事業者の役割と責任を明らかにしています。

●同和地区に住んでいることや住んでいたことを県内事業者が調査しな

いようにするために必要な規制を定めています。

県は、国や市町村と協力して、部落差別事象を防止するために研修会などや啓発事業を計画的に行います。

県民や事業者1人ひとりがお互いの人権を大切にするため、同和問題への理解と認識を深めるとともに県が行う施策への協力をお願いします。

また、県民や事業者は、結婚や就職に際して、次のようなことをしてはいけません。

- ・同和地区の所在が明示された図書や地図などの資料を提供すること。
- ・同和地区であることを教えたり、

言い広めたりすること。

・特定の個人が同和地区に住んでいるかまたは住んでいたかについて調査を依頼すること。

・このほか部落差別事象の発生のおそれのある行為をすること。

知事は、このようなことを行った県民や事業者に対して必要な指導などを行うことにしています。

「コッコロ通信 vol.40」より

●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)

歯周病を予防して 全身の健康を守ろう

◆日本人の歯の寿命

健康な生活を送るためには、80歳になっても自分の歯を20本以上保つことが推奨されています。しかし現在、日本の80歳で20本以上の歯を保っている人の割合は約40%です。日本人の平均寿命は年々延びていますが、健康で長生きするためには、歯の寿命を延ばすことも重要です。

◆歯周病が全身に与える影響

歯周病は、歯を支えている歯肉やあごの骨が徐々に破壊される病気で、歯を失う最大の原因と言われています。また、歯周病は口の中だけの病気ではなく、全身の病

気と関わりがあります。

①低体重児および早産の危険性が高くなる

妊娠中は女性ホルモンの影響で歯周病・歯肉炎にかかりやすくなります。歯周病の妊婦は、そうでない場合と比較して、早産の危険性は約2倍、低体重児出産の危険性は約4倍になると言われています。

②肥満や低栄養になりやすくなる

歯周病によってかむ機能が低下すると、食べ過ぎて肥満になり、固い物やかみにくい物が食べにくくなって低栄養になったりします。

③糖尿病との相関関係が大きい
歯周病菌は、血液中でもしばら

◆歯周病を予防するには

歯周病は、痛みなどの自覚症状をほとんど伴いません。そのため気付いたときには手遅れで、歯を抜かなければならなくなってしまうこともあります。歯周病を予防するために、次のことに気を付けましょう。

・歯科医院に定期的に通院する。

歯周病や虫歯を早期に発見すると、お金も時間も節約して治療することが出来ます。また、問題が何も無い場合もブラッシング指導などを受けることができます。日々のブラッシングでは落ちない歯石をプロのケアで定期的に取り

除くことも重要です。

・自分に合った歯ブラシを選ぶ。

歯並びや歯の大きさ、歯肉の状態などにより、どのような歯ブラシの大きさや硬さがいいかは変わります。歯科医師などに相談し、自分に合った歯ブラシを使用しましょう。

・ブラッシングを丁寧にを行う。

毎食後、丁寧にブラッシングを行うことが理想的です。しかし、なかなか時間をとることができず、簡単なブラッシングになってしまいうこともあると思います。就寝前のブラッシングだけでも、時間をかけて丁寧にすることで予防につながります。また、歯と歯の間など歯ブラシだけでは磨ききれない場所は、歯間ブラシやデンタルフロスを上手に使用して汚れを落としましょう。

・生活習慣を改善する。

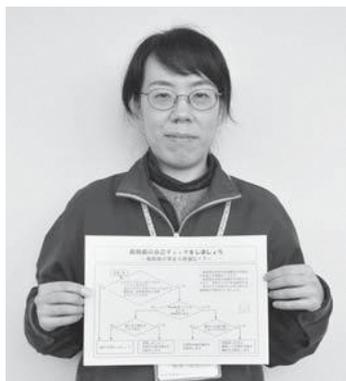
繊維やビタミンが豊富な野菜をよくかんで食べることで、禁煙すること、ストレスをためないことなど、生活習慣の中にある危険因子を減らすことが歯周病の予防につながります。

歯の健康づくりは、赤ちゃんがお母さんのお腹の中にいるときから始まり、人生の最期まで欠かすことができないものです。歯科医師などによる専門的なケアと日々のブラッシングで、大切な歯を守りましょう。

あゆみだよりの話

歯周病

このコーナーでは、町総合保健福祉センター職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
藤本 佑子 保健師

健康な歯を守ることは、全身の健康を守ることに繋がります。歯周病や虫歯を予防するために、歯科医院での定期的な治療や検査を受けて、毎日のブラッシングを自分に合った歯ブラシで丁寧に行いましょう。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



江藤 ^{ゆあ}夢彩ちゃん (1歳)
父・太亮さん 母・衿加さん
(大町区)

大きく育ってね♥

向井田 ^{あかり}彩花凜ちゃん (1歳)
母・晴美さん
(下横田区)

これからもかわいい笑顔
たくさん見せてネ♥



★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711

1・2月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

1月23日(木) 午前9時

2月20日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

1月23日(木) 午前10時15分

2月20日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

2月7日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

1月14日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

2月21日(金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

1月14日(火) 午後1時20分

Child-Care

1月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

17日(金) お誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

6日(月) こまを回して遊ぼう

8日(水) 親子で読書

10日(金) 凧を作ろう

15日(水) ままごと遊び

17日(金) お誕生会(要予約)

20日(月) かるた遊び

22日(水) おやつ作り(クッキー)

24日(金) 牛を見に行こう

27日(月) 鬼のお面作り

29日(水) 風船遊び

31日(金) 園内散歩

12月28日(土)～1月5日(日) は年末年始休み
※天候などにより予定が変更になる事もあります。

育児相談(電話・面接)
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

社員兼熊本ルネサンスの サッカー選手です



グループ管理部 人事総務担当
三浦 千晶さん

平成30年2月、女子サッカー
クラブ熊本ルネサンスへの移籍
と同時に入社しました。グルー
プ会社の社員約300名分の給与
・福利厚生を担当しています。今
後、衛生管理の資格取得など仕
事に励みながら、熊本ルネサ
ンスを多くの人にとってもらえ
るよう活動していきます。



本町への進出企業のご紹介

株式会社大福物流 本社・甲佐営業所

来年で設立30周年
を迎えます。食品
物流で品質 No.1
企業を目指し、福
岡進出や社会人野
球部の設立など、
様々なことに挑戦
して参ります。



木村 嘉宏
代表取締役副社長

事業所概要

- 所在地 甲佐町大字白旗1900番地1
- 従業員 130人（本社・甲佐営業所）
- 電話番号 096-234-5211
- URL <http://www.pd-daifuku.co.jp/>

物流事業とスポーツ支援で地域貢献を目指す

■適切な食品温度管理で九州圏の物流を支える

平成2年8月に創立され
た(株)大福物流では、九州圏
内にて食品を中心とした物
流事業を展開されています。
コンビニエンスストアや
スーパーに商品を良品のま
ま届けるために、温度帯を
「冷凍」「冷蔵」「定温」「常
温」の4つに分けて管理し
て運送されています。

今後、福岡への進出を見
据え、核となるハブセン
ターを設置予定の同社。同
時に、非食品物流にも注力
していかれます。

また、地域貢献活動とし
て女子サッカークラブ「熊
本ルネサンス」のメインス
ポンサーを務め、さらに来
年度は硬式野球の社会人
チームを立ち上げ予定です。

●お問い合わせ先

甲佐町進出企業協議会事務局
(町地域振興課内)
☎096-234-1154 (内線234)

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

ストレッチポールを使った運動で 姿勢改善に取り組みましょう

今回は、フィットネスセンターに
4本あるストレッチポールについて
ご紹介いたします。

皆様は、肩こり・猫背・腰痛など
の悩みをお持ちでしょうか。寒さで

体が自然と丸くなり猫背になって肩がこりやすくなるといってもいいかもしれません。そんな方々

へご紹介したいのが、背中や肩回りをほぐすことができるストレッチポールです。

ストレッチポールの上に仰向けになり手足を動かすことで、①脊柱・骨盤の姿勢を整える。②脊柱起立筋の緊張をやわらげリラクゼーション効果を得られる。③関節可動域の拡大が期待できます。

ストレッチポールを使用することで比較的簡単に効果を得ることができ、セルフストレッチとの違いも感じることができると思います。

ぜひ、ご体験ください。

ストレッチポールを使った運動



▲ストレッチポールを体験してみたい方はスタッフにお尋ねください。

今月の講師



那須 賢志さん
(健康運動指導士)

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

Town Development

甲佐町まちづくり協議会



▲今年度は、緑川でのスタンド・アップ・パドルボード体験（左）とかげ干し米の収穫体験のモニターツアーを実施

「農泊」とは、農山漁村地域ならではの伝統的な生活体験と地域の人々との交流を楽しみつつ、農家や古民家などでの宿泊によって、旅行者にその土地の魅力を味わってもらおう農山漁村滞在型旅行のことです。現在、甲佐町まちづくり協議会では観光コンテンツとして、稲刈体験や緑川でのアクティビティ開発を進めています。協議会発足からの活動は協議会ウェブサイトに掲載中です。

■甲佐町まちづくり協議会
甲佐町まちづくり協議会（大滝祐輔代表理事）は、地域資源を活用した地域活性化の実現を目的に、平成30年6月に設立されました。同協議会は、（一社）パレット（大滝祐輔代表理事）、（株）NOTE（藤原岳史代表）、（医）谷田会谷田病院（谷田理一郎理事長）、（株）肥後銀行（笠原慶久頭取）、甲佐町商工会

（中村幸男会長）、町の6者から構成され、「農泊によるまちづくり」を目指しており、都市との交流やインバウンド需要の取り込みのための観光コンテンツ創出に向けて活動しています。■本町の資源を活かす農泊

農泊によるまちづくりに向けて
観光コンテンツなどを開発中

まちづくり協議会ウェブサイトでは甲佐の今をお伝えします

magazine 30

僕らが届けたい甲佐
A wonderful life awaits you in KOSA

協議会のウェブサイト「マガジンぼ」では、活動記録だけでなく、甲佐のヒト・モノ・コトについてもご紹介しています。住んでいるからこそわかるディープな情報も！ぜひご覧ください。

●お問い合わせ先

甲佐町まちづくり協議会

☎090-2850-9824

まちづくり協議会ウェブサイト

🌐 <https://magazine-bo.com/>

Old-house Renovation

古民家再生

古民家改修ワークショップで 延段造りに挑戦

12月15日（日）仁田子の旧西村民俗資料館で、第7回古民家改修ワークショップを開催し、約30人が外構作業や建具塗装に挑戦しました。

講師の金柿真里さんが、今回作成する「延段（のべだん）」について説明し、試作に取り組みました。

延段とは、庭に設けられた石張りの通路の事。古来からの伝統的な3種類の様式があり、石の設置方法だけではなく、その根底にある、自然と共にある侘び寂びや趣きの話に、皆さん興味津々でした。

その後、庭で延段にふさわしい自然石を探しました。

次回の古民家改修ワークショップ

【開催日】令和2年1月18日（土）・19日（日）

【内容】外構の整理（予定）

※事前申し込みが必要です。詳しくは

「甲佐町こうさてんプロジェクト」

Facebook ページをご覧ください。



▲玄関へのアプローチとなる延段の試作品（手前）と参加者の皆さん

午後からは、瓦を並べて間に自然石を敷き詰める作業に入りました。職人さんの指導を受けながら、みんなで作上げた延段は、とても満足感の高いものになりました。今回は練習だったので崩してしまうのは惜しいのですが、皆さん、歩いてかみしめていました。

次回には「本番」の延段を作るので、是非ご参加ください。

●お問い合わせ先

町地域振興課

☎096-234-1154（内線233）



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。

🌐 <https://www.town.kosa/kumamoto.jp/>

お知らせ

令和2年2月17日(月)から
税の確定申告相談が開始

町では、令和2年2月17日(月)から町・県民税、国民健康保険税の申告相談を行います。申告期間の終盤は大変混雑しますので、早めの準備をお願いします。

- ▼ 準備するもの
 - ・ 収入額を確認できるもの
 - ・ 給与収入や年金収入のある人は源泉徴収票または支払調書をご準備ください。事業所得のある人は収支内訳書の提出が必要です。
 - ・ 所得控除額を確認できるもの
 - ・ 国民健康保険税や介護保険料、後期高齢者医療保険料の納付証明や、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料などの控除証明書など
 - ・ そのほか各種控除に必要な

書類

▼ 申告期間

令和2年2月17日(月)～
3月16日(月)

▼ 会場

町生涯学習センター研修室
▼ 雑損控除を受ける方へ

令和2年2月12日(水)から
熊本城ホール(熊本市中央区)

で、計算書作成および確定申告ができます。計算書の作成が必要な人は、り災証明書などの必要書類をご確認いただき、ご利用ください。

▼ お問い合わせ先
町税務課
☎096-234-1112
(内線116)

税務署開設の申告相談会は
熊本城ホールで行います

熊本東税務署では、次の日程で確定申告相談会を行います。会場には専用駐車場がありませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

い。

▼ 震災被害を受けられた方の
申告相談期間

令和2年2月12日(水)～
2月14日(金)

▼ 通常の確定申告相談期間

令和2年2月17日(月)～
3月16日(月)

※2月24日(月)、3月1日(日)に限り、休日も開設します。

▼ 受付時間

午前9時～午後4時

▼ 申告相談会場

熊本城ホール
(熊本市中央区桜町3番40号)

※熊本東税務署での申告相談
は実施されませんのでご注
意ください。

▼ お問い合わせ先

熊本東税務署
☎096-369-5566

▼ 償却資産の申告は
1月31日(金)までに

法人や個人で、工場・商

店・農業などの経営をしてい
る方や不動産業で駐車場やア
パートなどを貸し付けている
方が、その事業のために所有
する構築物、機械、器具、備
品などを償却資産といい、固
定資産税が課税されます。

令和2年1月1日現在で償
却資産を所有する方は、毎年
1月末までに資産の種類・取
得価格などを記載した申告書
を町税務課まで提出してくだ
さい。

なお、10キロワット以上の
太陽光発電設備も固定資産税
の対象となりますので、申告
が必要となります。

償却資産申告書は、町公式
ウェブサイトでダウンロード
できます。

▼ 本年度の提出期限

令和2年1月31日(金)

▼ お問い合わせ先

町税務課
☎096-234-1112
(内線111)

日曜当番医

月 日	当番医	電話番号
1月1日	桃崎整形外科	096-235-8111
1月2日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600
1月3日	荒瀬病院	096-234-1161
1月5日	桃崎整形外科	096-235-8111
1月12日	荒瀬病院	096-234-1161
1月19日	谷田病院	096-234-1248
1月26日	小屋迫医院	096-234-0165

町税などの滞納処分(11月分)

種 別	件数・金額など
捜 索	1件
差し押さえ件数	7件
公 売 回 数	2件
出 品 数	52件
滞納処分関連収入	301,279円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第76回～

「塔の木さん古墳と周辺の古墳など」 久米 啓史 町文化財保護委員（麻生原区）

甲佐町の麻生原には、塔の木さん古墳と呼ばれる甲佐町で現存する唯一の古墳がある。かつては、長さ30㍍の円墳であったと言われ、この辺りを治めた豪族の墓とされる貴重な遺産である。しかし、現在では高さ約2.5㍍、長さ20㍍の小山が残り、その西側に大石が露出している。この大石の状態から6世紀頃に造られた横穴式石室と思われる。

また、甲佐町には横穴墓（よこあなぼ）が3カ所存在する。船津のものは町指定文化財で、近くには磨崖（まがい）五輪塔も存在する。下豊内のものは免の山西側斜面にある。中山のものは乙女台地の西側斜面に数十基残っている。

さらに、麻生原周辺には、かつて県内でも数少ない支石墓（弥生時代）が存在した。支石墓は、ド

ルメンとも言われるヨーロッパの新石器時代に起源を持つ墓のことで、甲佐町にも有力な集団が存在したと言われた。発見当時は12基以上が確認されたが、現在ではほとんど残っていない。

失われた遺跡は、もはや復元はできない。これらは、私たちの先祖が確実にこの地で生きた証であり、その先祖がいて現在の私達がこの地で存在していることは、紛れもない事実であると思う。残された遺跡を守り後世に伝えることが、現代に生きる者の使命ではないだろうか。



▶町内唯一の古墳である麻生原の塔の木さん古墳

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447（内線322）

保育士の就職や復職の支援を行っています

県では、未就学児をもつ保育士の復職支援などに取り組んでいます。保育士資格をお持ちの方で、保育所などで働きたい方への貸付制度をご紹介します。

●保育料の一部貸付

お子さんの保育料の半額

（月額上限2万7000円）
●保育士就職準備金貸付
転居費用などの就職準備金（上限40万円）

※どちらも無利子で、熊本県内の免除対象施設に2年間継続勤務した場合は、貸付金の返済が免除されます。

▼申請期限

令和2年2月29日（土）

▼お問い合わせ先

県福祉人材・研修センター
☎096-3322-8077

保育士を目指す学生へ学費などをお貸しします

県では、保育士の資格取得を目指す学生の支援するため、学費や生活費などの貸し付けを行っています。

▼対象

保育士資格を取得できる大学や専門学校などで保育士を目指す学生

▼貸付期間

上限2年間

▼貸付金額

月額5万円以内

※卒業後1年以内に保育士登録して県内保育所などで5年間継続勤務した場合は貸付金の返済が免除されます。

▼お問い合わせ先

県福祉人材・研修センター
☎096-3322-8077

ペダル踏み間違い防止装置費用の一部を補助

県および熊本県交通安全推進連盟では、高齢運転者に対する後付けのペダル踏み間違い防止装置の設置支援に取り組んでいます。

▼対象

県内在住の70歳以上の運転者

▼内容

協力店舗で購入・設置するペダル踏み間違い防止装置の費用を最大3万円補助

▼申請期間

令和2年1月8日（水）～

2月29日（土）

▼お問い合わせ先

県くらしの安全推進課
☎096-3333-2293

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量（11月分）

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	195,790	△17,140	△8,900
資源ごみ	20,550	△5,650	△5,540
粗大ごみ	6,960	880	△420
合計	223,300	△21,910	△14,860

※単位：kg

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	11月	年累計
人身事故	0	13
物損事故	15	174
盗難など	0	5

11月30日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(0)
原野	0	(0)
その他	1	(△1)
合計件数	2	(△1)

12月15日現在（カッコ内は前年比較）

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I-YOUスポーツ&カルチャークラブ」
1月のアユスポ・カレンダー



ノルディックウォーキングスクール

参加者の皆さん

皆さんもぜひご参加ください！

●スポンジテニス&
バドミントン

甲佐小体育館
月曜日(祝日除く) 午後7時30分

●少年柔道スクール

甲佐中武道館「甲心館」
・中学生の部
月・水・木・金・日曜日
・小学生の部
月・水・金曜日
いずれも午後7時

●卓球

町生涯学習センター・ホール
水・金曜日(祝日除く) 午後7時

●ノルディックウォーキングスクール

白旗小体育館
第1・3月曜日 午後7時
乙女小体育館
第1・2・3金曜日 午後7時

●トランポリンスクール

特別養護老人ホーム桜の丘
金曜日 午後5時30分

●サッカースクール

甲佐中グラウンド など
火・木・金曜日 午後7時
土・日曜日 不定期

●女子サッカースクール

甲佐中グラウンド など
水・金曜日 午後7時30分
土・日曜日 不定期

●ジュニアバスケットスクール

※ 場所・時間ともに不定期の為
お問い合わせください。

■お問い合わせ先

I-YOU(アユ)スポーツ&カルチャークラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)

募集

甲佐ブランド「こうさんもん」
認定申請を募集

町では、令和2年度登録の甲佐ブランド「こうさんもん」認定申請を募集します。

「甲佐ブランド「こうさんもん」認定制度」は、本町の豊かな自然の中で育った農作物や加工品など魅力のある商品を町のブランド品として認定し、町や甲佐町商工会などが応援することで本町の活性化を目指すものです。

▼認定基準

①本町らしさを表現している商品であること。(名称やデザインなど本町を表現するもので、イメージアップにつながる商品であることや、一部に本町産のものを使用していること)

②商品に独自性・優位性があること。(ほかの産地や類似商品と比較して、商品の特性に独自のこだわりがあること)

③安全性・生産性・販売体制・認定後の意欲が整っていること。

▼申請者の条件

申請者は、次の①～③のいずれかの条件を満たすものとします。

①個人の場合

町内在住かつ町内に生産もしくは製造拠点が存在すること。

②法人の場合

町内に生産もしくは製造拠点が存在すること。

③町との連携の中で、生産委託を受けたものであること。

▼申請期限

令和2年1月31日(金)午後5時

▼認定審査会

令和2年2月(予定)

※申請書類や申請に関する詳細は、町地域振興課にお尋ねください。

▼申請・お問い合わせ先

町地域振興課
☎096-234-1154
(内線232)

熊本に就職する若者の
奨学金返還を支援します

県では、若者の県内就職と定着、県内企業などの将来の中核を担う人材確保のため、県と県内企業などが協力して、県内に就職する若者の奨学金返還やUターン費用などを支援します。

現在、本制度の利用を希望する令和2年度および令和3年度に就職する方の登録を受け付けています。支援を受けるためには、就職内定前が必要

▼登録対象者

・次のいずれかに該当する者(新卒者等)であること。

①新卒予定者…4年制大学、6年制大学又は大学院に在学中で、令和1年度に卒業・修了予定の者

②既卒者…平成28年度以降に大学等を卒業した者

③社会人経験者(県外)…平成30年12月1日時点で熊本県外に在住している社会人経験者であり、平成31年4月1日時点で35歳以下の者(昭和58年4月2日以降に生まれた者)

④上記ア～ウに準じると認められる者

・登録申請時点で熊本県内の企業等に就業していないこと
・登録申請時点で参加企業への就職が内定または決定していないこと
・令和2年度に参加企業に就職した場合、概ね10年以上

第15回甲佐町秋季ビーチボールバレー大会結果

Sports

●大会成績

・フリーの部 優勝 ダンデライオン
・50歳以上の部 優勝 ミックス

●主催

甲佐町ビーチボールバレー協会(坂本敏博会長)

●開催日

11月7日(木)・8日(金)

●会場

甲佐小学校体育館



優勝したダンデライオン(左)とミックスの皆さん

ご支援ありがとうございます

ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「鮎の甘露煮」
こうさんもん No.1
新鮮なアユを甘辛く煮た一品
▶(有) 守口屋
☎096-234-0016



「にらメンコ。」
こうさんもん No.2
本町特産のニラを使ったこだわりのメンチカツ
▶大栄ファーム (高田精肉店)
☎096-234-0057

▶町公式ウェブサイト
「ふるさと納税」ページ
☎ <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/aview/136/233.html>

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただきまして、ありがとうございます。

▶ご寄付いただいた皆様
お名前 住所
・金澤 憲吾様 東京都
・木村 敬 様 東京都
・木村 美織様 東京都
・平田 雅彦様 東京都
・徳田 直樹様 東京都 ほか

▶令和元年度寄附金額合計
5,116,000円
(11月30日現在)

■お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154 (内線232)

木造住宅の耐震化促進のための講演会を開催します
県では、地震災害のリスクや住宅の耐震化の必要性について理解を深めるために講演会を開催します。入場無料

e 開催

継続して就業することを希望すること、などをすべてに該当することが必要です。詳細な要件については、専用ウェブサイト「くま活サポート」をご覧ください。県企画課までお尋ねください。

▼支援内容
・奨学金返還支援
最大456万円
・赴任費用等支援
最大50万円
▼お問い合わせ先
県企画課
☎096-3333-2018

無料登記相談所を開設します
熊本地方法務局では、無料の登記相談所を開設します。

▼お問い合わせ先
県建築課
☎096-3333-2535

(先着130人)です。この機会にぜひご自宅の耐震化についてご検討ください。

▼開催日時
令和2年1月25日(土) 午後1時~4時
▼講師
井戸田秀樹さん(名古屋工業大学大学院教授)
▼会場
宇土市民会館(宇土市新小路123)
▼お申し込みが必要
事前申し込みが必要です。県ホームページなどに掲載している申請書を県建築課へ提出してください。

1月10日は110番の日です
110番は、「緊急通報専用

c 暮らし安全

倒壊した建物の登記に関する相談や土地・建物などの売買・贈与・相続などの登記に関する相談について、熊本地方法務局職員が対応します。お気軽にご相談ください。なお、相談には事前の予約が必要です。

▼開設日時
令和2年1月9日(木)
午前10時~午後4時(正午~午後1時は除きます)
▼会場
御船町役場分庁舎2階小会議室
▼ご予約・お問い合わせ先
熊本地方法務局
☎096-364-2145

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)
☎096-282-1110

「電話」です。
110番通報する際は、「何があったのか」、「いつ」、「どこで」、「犯人の人物、着衣、逃走方向、車」、「被害の状況、被害品」、「あなたの住所、氏名、電話番号」などを落着いて係員にお話ください。
携帯電話・PHSからの110番通報は、次のことに注意してください。
①必ず止まってから通報してください。移動しながらの通話は途切れることがあります。
②通報場所を正確に伝えてください。県境付近では隣県警察につながる場合があります。
③通話終了後は、しばらく電源を切らないでください。110番センターから、不明な点をお尋ねする場合があります。
▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)
☎096-282-1110

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ~1月~

●水墨画作品展

▶期間 12月19日(木)~令和2年1月15日(水)

▶展示作品 乙女小児童が作成した水墨画作品

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



◀乙女小児童が作成した水墨画作品を展示しています



竜野保育園で37年続く三世交流もちつきが開催され、親子の交流を楽しむ園児ら（上早川）

うたごよみ 睦月

「短歌」

渡辺幸士 選

里の秋創作料理頂きておんな四人の至福のときか
池田キヨ子

高校の文化祭にてお茶を点て着物姿で孫は
振舞う
緒方 明美

浄土へと旅立ちし夫の一年を待つかのよう
塚原 暁益

「良いことがありますかも」と言うように
コスモスの花やさしく揺るる
内田乃武子

穏やかな日差しの注ぐ晩秋の即位の礼を映
像に見る
吉永由紀子

娘連れ八代海の夕陽見る秋の夕暮れ神々し
かり
赤星 文子

寒い時期今年も早く来たかと思えば朝に
雷鳴聞こゆ
上村やす美

和やかな令和の御代よ永久に世界の平和神
に折れり
白梅 武人

旅の夜の居酒屋にて出逢いたる孤独を想う
それぞれの顔
渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「ぬるぬる」

ぬるぬるの田植えの感じ忘れぬ
林 雅之
丑の日はぬるぬるうなぎ御難の日
日隈 俊郎
ぬるぬると鰻を掴むのに苦勞
川村 文子

「クリスマス」

クリスマスお寺はどうに寝てしま
清川みどり
イブの夜今日だけ俄かクリスマスチャン
渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

新元号 この家計簿が欲しいだけ
広田みどり
新元号 連日祝いで二日酔い
下山 千恵
新元号 慶祝行事厳かに
志垣 光
新元号 今年こそはの願い込め
佐藤 葵
新元号 なかなか令和言いにつか
平井やよい
新元号 まあたメディアの荒探し
長原 産賀
新元号 故障知らずの火の車
佐野 京
新元号 気分上々大吉で
光永 六
新元号 期待膨らむ袋とじ
井元あざみ
新元号 生きて来た道ふり返る
日高 美里
新元号 陛下も皇位譲られた
上田 梅清
新元号 数え年ならけまつるる
日隈 元良
新元号 各社振袖競うとる
北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447（内線321）

ひとの動き (敬称略)

11月11日(月)～12月10日(火)

birth **お誕生おめでとう**

住所	氏名	性別	保護者
緑町	美濃田雅音	男	憲介
早川	大隈依千珂	女	暁帆

marriage **ご結婚おめでとう**

	住所	氏名
夫	東寒野	高見 拓郎
	菊陽町	緒方 仁美
妻	上早川	米原 竜馬
	仁田子	伊藤 奈々
夫	横田	渡邊 哲郎
	熊本市	村上 菜南
妻	麻生原	藤原 浩之
	麻生原	平川 有羽

condolence **お悔やみ申し上げます**

住所	氏名	年齢	世帯主
西寒野	三浦真砂子	94	孝 宣
麻生原	島田サチ子	78	征 記
麻生原	伊佐アキコ	99	きよみ
上早川	野仲恵都子	84	泉
上早川	本田 千	85	孝 子
中山	柴田 昌昭	89	クミ子
岩下	寺山フエ子	82	卓
下横田	浅木 麗子	95	麗 子
西寒野	松村 信子	100	武 智

data **甲佐町の人口・世帯数**

項目	数	増減
男	5,055	6
女	5,536	▲14
計	10,591	▲8
世帯数	4,294	8

令和元年11月30日現在

こうさの野菜で作ってみよう!

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)



餅巾着

ご存知ですか？

むかし日本では、餅は神聖な食べ物だったってご存知ですか。餅を食べると力が付き、生命を再生させる力があると信じられており、お祝い事に餅を食べる習慣が広がったようです。

炭水化物の多いお餅は、ブドウ糖に分解されエネルギー源となります。さらに腹持ちが良いため朝に食べると、お昼まで十分に動くことが出来ます。

ただし、お餅は血糖値が急上昇しやすい食材なので、他の食材と組み合わせて食べましょう。正月のお雑煮は、お餅と一緒にいろんな野菜やお肉を食べますね。理想的な食べ方で、日本人の知恵ですね。



作り方

- ①餅は適度な大きさに切っておきましょう。
 - ②油揚げは熱湯をかけ、キッチンペーパーで押さえながら油抜きをします。
 - ③油抜きをした油揚げに切れ目を入れ、袋状になるよう開けておきます。
 - ④開いた油揚げにお餅1個とチーズを1切れずつ入れ、爪楊枝で止めて巾着を作ります。
 - ⑤水と調味料を煮立たせた鍋に巾着を並べ、中火で5～6分煮ます。お餅が柔らかくなったら出来上がりです。
- ※水の分量を増減して、好みの味に仕上げてください。

材 料

餅	……………	4 個
すし用油揚げ	……………	4 枚
プロセスチーズ	……………	4 切れ
麺つゆ	……………	大さじ 3
砂糖	……………	小さじ 1
水	……………	150～180cc

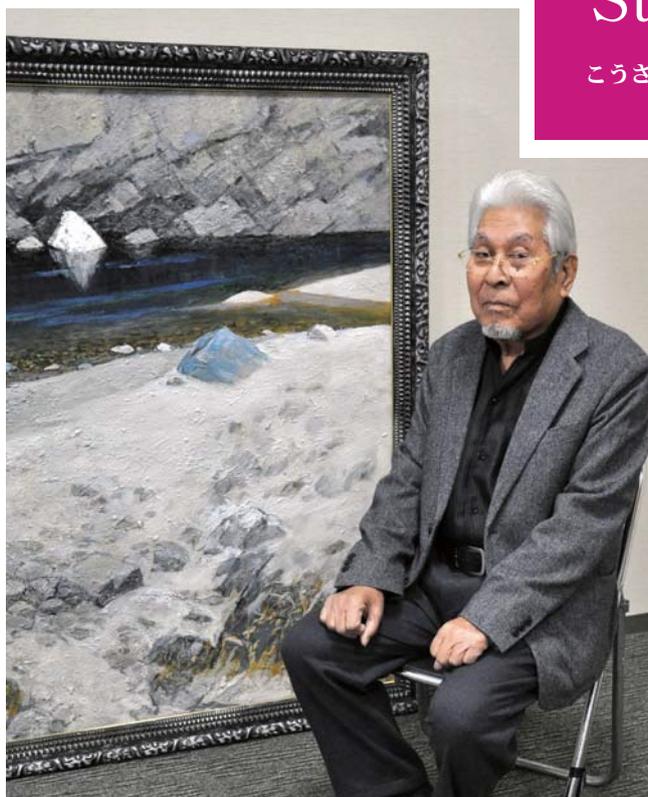
令和最初の年越しを前に、それぞれのご家庭でこの1年を振り返ってみたい方も多いのではないかと思います。皆さんにとって、平成から令和へ時代が移った2019年はどのような年になりましたか。

本町においては、8月の田口橋開通や10月の総合運動公園サッカー場一部供用開始、11月の甲佐町住まいの復興拠点施設の完成など、震災からの復興を象徴するような施設などの完成が続ぎ、創造的復興を身近に感じることが出来る1年だったのではないのでしょうか。

毎年のように大きな自然災害が発生する昨今ですが、令和の時代も自然災害への備えは必要となります。新たな年が穏やかな1年となることを祈りつつ、家族や地域で、いざというときの備えについて改めて考えてみましょう。

(と)

編集後記



松井 天一さん
Matsui Tenichi

〔仁田子区〕

まつい てんいち / 風景画家。
日展に通算11度入選。2018
年入賞作品「川原風景」(井
戸江峡)を町に寄贈。町生涯
学習センターにて展示中。

甲佐の自然が見せる美しさを キャンバスに描き出す

「私自身、緑川が育む豊かな甲佐の自然の中で生まれ育ったので、その美しさを描いた作品を日展に飾りたいという思いで描いています」と話すのは、風景画家の松井天一さん(仁田子区)。

110年以上の歴史を持つ日本を代表する美術展覧会の日展(日本美術展覧会)に通算11度入選しており、井戸江峡の朝の情景を描いた入賞作品「川原風景」(井戸江峡)を12月6日に町へ寄贈した。

松井さんが風景画の道に入ったきっかけは、恩師の故本田建二郎さんと共に甲佐絵画クラブを立ち上げたことだという。中学生のときに応募したポスターが入選して以来、絵を描くことを続けていた松井さんは風景画を描く本田さんに師事して本格的に描くようになった。

風景画はありのままをスケッチするのが基本で、同じ場所でも、季節や時間、見る人の心情によって見え方が異なるという。松井さんも、現地の空気感を絵に表現するため井戸江峡へは何度も足を運んでいる。

一方で、構図や色使いには創意工夫が必要で、主役となる岩や川の流れを引き立てるために配置や色彩は緻密に計算されている。「描いている中で色を塗りなおしたり、配置を変えてみたりと試行錯誤を繰り返しています。キャンバスの絵が元絵と変わっていることも少なくありません」と笑顔で話す松井さん。

日展への応募は50代中ごろから続けており、これまで井戸江峡を流れる緑川の水の情景をテーマとして描き続けてきた。「作品は冬の早朝、山影で陽が差し込む前の井戸江峡を流れる緑川の澄みきった水を描いています。浅瀬から深みへと色が移り変わる様を何度も色を塗り重ねて表現しました。井戸江峡は生涯描き続けたいテーマですね」と語る松井さんの筆は新たな作品を描き続ける。

広報 こうさ

2020年(令和2年) 1月号
通巻606号